

令和3年年度表彰について

公益社団法人におい・かおり環境協会

表彰委員長 藤倉 まなみ

本年度の表彰については、各賞選考部会における検討結果を受けて表彰委員会で審議し、各賞の受賞候補者を決定し、理事会の承認を得て、つぎの通り、各賞の受賞者を決定しました。

なお、表彰の発表は、におい・かおり環境学会で行います。

(敬称略、以下同様)

1. 功労賞

功労賞は本協会の発展に貢献もしくはにおいに関する分野において特に優れた功績を認められた個人に贈呈されるものであり、50歳以上の者を対象者とする。受賞者は以下のとおりである。

○ 中津山 憲

(授賞理由)

中津山憲氏は、活性炭等の脱臭剤を用いた脱臭・消臭装置の業務に長期にわたり従事され、悪臭汚染の低減に多大な貢献をされた。さらに、監事を平成23年から10年間務められ、臭気対策アドバイザーや表彰委員会委員を長年勤められ、におい・かおり環境アドバイザー資格制度の素案を作成されるなど、協会の発展に大いに貢献されたと認められる。

2. 学術賞

学術賞はにおいに関する一連の論文、著作等、学術的研究成果が特に優れた個人に贈呈されるものであり、30歳以上の者を対象者とする。受賞者は以下のとおりである。

○ 上野 大介 (国立大学法人佐賀大学 農学研究科 准教授)

(授賞理由)

上野大介氏は、多様な「におい」に関する問題の解決に向け、分析機器とヒトの嗅覚を併用することを考え、従来の分析手法では困難であった、化学物質の混合物であるにおいの中で該当物質を特定することや、においは感知されるが低濃度のため不明とされてきた物質を同定することなどを可能とした。上野氏の一連の研究は、におい分析分野に有益な学術的貢献をもたらしたと認められる。

3. 技術賞

技術賞は、個人又はグループで、においに関する調査研究又はにおい対策技術等に関して顕著な貢献があったと認められた個人、法人、団体・グループに贈呈されるものである。受賞者は以下のとおりである。

○ 株式会社一芯 「ISEC 式脱臭装置」

(授賞理由)

従来の洗浄脱臭として利用される次亜塩素酸ソーダを、これまでは悪臭成分との反応生成物として廃水していたが、反応生成物を電気分解することで再利用できるリサイクルシステムを確立した。

また、メーカーの試算によると、設備のイニシャルコストおよび薬品や電力費などのランニングコストの削減より、二酸化炭素排出量の大幅な削減が期待できるとされている。以上から、洗浄脱臭装置に対する運用コストの削減や環境負荷の軽減に顕著な貢献があったと認められる。

4. におい・かおり環境賞

においの街づくりなどの良好なかおり環境の向上に顕著な貢献があったと認められた個人、法人、団体・グループに贈呈されるものである。

○該当者なし